

株主の皆さまへ

# 第70期報告書

平成28年4月1日～平成29年3月31日

証券コード：1945

**Q'd**  
どこまでも  
クオリティオリエンティッド

**株式会社 東京エネシス**  
TOKYO ENERGY & SYSTEMS INC.



# Q'd

Quality Oriented

Q'd(キュード)は、「どこまでもQuality Oriented」でありたいという考えを表したものです。Q'dとは、お客さまのために、社会のためにより良い提案をしていきたいと誓い合う言葉でもあります。

その思いを胸に、長年電力設備で培った現場技術力を、次の解決力へ

## ENERGY × SOLUTION



私たちは電力設備の設計から建設、  
保守まで一貫施工を可能にする  
技術力を持つ企業として高い信頼を得て、  
暮らしの基盤づくりに広く貢献しています。



## 株主の皆さまへ

---

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社第70期の報告書をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

当社は、平成29年8月14日をもちまして創立70周年を迎えます。これもひとえに株主の皆さまをはじめ、関係各位のご支援、ご鞭撻の賜物と心より感謝申し上げます。

当社は戦災あるいは水害などによって破損した発電所の復旧工事から始まり、電力事業の発展とともに、当時の出力日本一を記録する大型水力発電所の建設、その後は新鋭の火力発電所、原子力発電所、50万ボルト変電所など時代の最先端技術を集約した設備の建設・保守などに取り組み、また、近年ではエネルギー源の多様化に伴い、太陽光発電設備の設置等の再生可能エネルギー分野にも進出し、常に技術の研鑽と事業領域の拡大に努めてまいりました。

今後100年企業へと発展をしていくために、当社はこれまで培ってまいりました技術力、人財力に更なる磨きをかけ、当社グループ全体として次世代社会インフラの基盤づくりに挑戦し続けてまいる所存であります。

株主の皆さまにおかれましては、何卒今後とも格別のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

熊谷 努

## 事業の概況・業績の推移(連結)

### 事業の概況

当期におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善がみられ、景気的好循環が広がりつつある中で、新興国経済等の海外経済の弱さや資源価格の低下の動きが一段落したこと等により、企業業績も改善をみせ緩やかな回復基調が続きました。

当社グループの経営環境は、電力小売全面自由化により電力の販売競争が激化していることから、電力会社は継続的なコスト削減や生産性向上に向けた合理化への取組み等を行っており、厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、既存事業領域を堅持するとともに、事業領域の継続的な拡大を最重点課題に掲げ、受注・売上の確保・拡大と利益の創出に持てる力を結集して努めてまいりました。

具体的には、電力の安定供給に向けた各火力・原子力・水力発電所の点検手入工事や修理工事、福島第一原子力発電所の廃炉措置における汚染水処理系や循環冷却系の設備保守点検工事、福島地区復興関連業務、柏崎刈羽原子力発電所や志賀原子力発電所の安全対策関連工事、変電所の新設や改修工事、更に石油化学プラントの発電設備関連工事や大型の太陽光発電設備設置工事及び施工後のO&M(運転・保守業務)等について、全社を挙げて取り組んでまいりました。

しかしながら、売上高は、前期比6億円減の735億58百万円となりました。

なお、受注高は、前期に大型工事の受注が集中したことから前期比356億39百万円減の661

億27百万円となりました。

利益面につきましては、要員の効率的配置による生産性向上や原価低減の徹底等に努めてまいりましたが、売上高の減少により営業利益は前期比1億50百万円減の58億36百万円、経常利益は前期比1億22百万円減の59億54百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比67百万円減の40億58百万円となりました。

### 対処すべき課題

今後の事業環境の見通しにつきましては、企業の生産性向上に向けた設備投資や国・地方の公共投資が増加傾向にあり、社会基盤や企業の事業基盤の整備事業はある程度の水準が見込まれる一方で、電力小売全面自由化をはじめとした電力システム改革においては、更なる競争原理拡大に向けた施策の展開が想定され、当社グループにとって厳しい受注環境が続くものと予想されます。

このような状況の中、当社グループは工事会社の原点に立ち返り、更なる改善・改革を推進して事業領域の拡大に挑戦し、強固な事業基盤の構築と持続的な成長を目指してまいります。まずは、お客さまのニーズを捉えた工事の効率化や提案営業を展開し、付加価値の高いサービスをワンストップで提供するため、これまで培ってきた技術力を一段と強化してまいります。また、工事の安全・品質確保や工事の省力化・高度化に対応できるよう情報通信技術等の活用

も積極的に推進してまいります。

当社グループは、火力発電所の建設・保守工事において、電力システム改革の進展に対しても迅速に対応できる体制を整備するとともに、原子力発電所における安全対策関連工事、太陽光発電設備の設置工事、加えて、全国で進められている新電力事業者等による発電設備の新增設工事やL T S A（長期保守契約）及びO&M（運転・保守業務）に向けた対応、昨年タイ王国に設立した合併会社を通じての海外展開等にも果敢に取り組んでまいります。

また、福島第一原子力発電所の安定化と福島復興への取組みを継続し、廃炉に向けての役割をしっかりと果たしてまいります。

今後も競争に打ち勝ち、お客さまに継続して選んでいただくため、技術力、人財力を更に高めながら、徹底した原価管理、生産性向上に努め、全社を挙げて継続的な発展と企業価値の向上を実現してまいります。

なお、平成29年度の配当につきましては、1株つき20円（中間配当金10円、期末配当金10円）を予定しております。

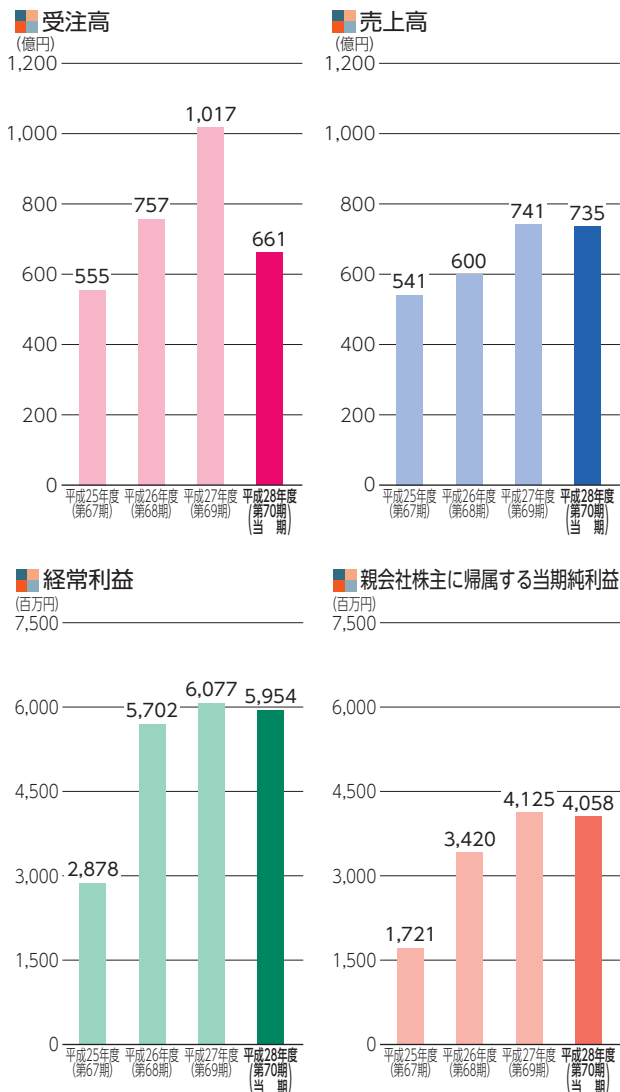
#### 平成29年度(第71期)業績予想(連結)

(単位:百万円)

|                 |        |
|-----------------|--------|
| 売上高             | 74,000 |
| 経常利益            | 6,000  |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 4,100  |

(注)業績予想につきましては、平成29年4月28日に発表したものであり、今後さまざまな要因により、異なる結果となる場合があります。

#### 業績の推移(連結)

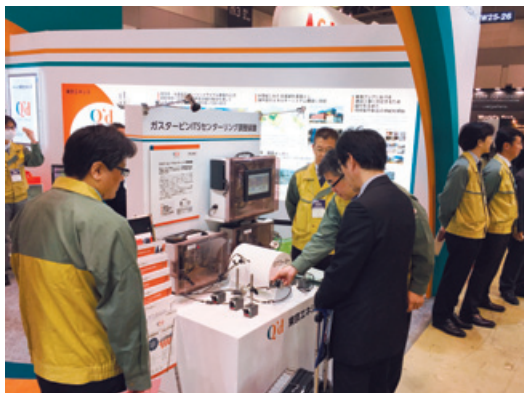


## 次世代火力EXPOに当社ブースを出展

東京ビッグサイトにて、日本で初めて開催された次世代火力EXPOに当社ブースを出展し、来場された方々に当社の技術を紹介しました。

低炭素社会を実現するために、高効率かつ環境負荷の少ない火力発電所を支える当社の技術開発の紹介やスマートフォン、タブレットを活用したIoT技術のデモの実演等を行いました。

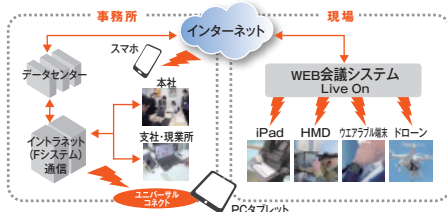
(開催期間:平成29年3月1日～3日の3日間)



当社の技術開発を来訪者に紹介

## Q&A 東京エネシスのIoT技術活用

東京エネシスでは、安全・品質管理、技術継承、業務効率向上を図るため、IoT技術の活用に取り組んでおります。



- 目指す利用目的
- ① 少人数現場体制での高品質な技術提供
  - ② 遠隔現場～本社間の情報共有
  - ③ 熟練技術者の知見とアドバイスによる人材育成

IoT技術の紹介



IoT技術のデモを実演

## タイ企業との間に合併会社を設立

当社は、タイ企業との間で合併会社を設立し、火力発電設備のボイラー付帯設備、太陽光発電設備の接続盤などの販売を開始しました。

これにより、現在、東南アジアにおいて計画されている大型火力発電所の建設工事への対応が可能となり、また、日本国内にも高品質で、より安価に製品を提供できるようになります。

### 【設立した合併会社】

| 合併会社名                   | 事業内容            |
|-------------------------|-----------------|
| TES Practicum Co., Ltd. | ボイラー付帯設備などの販売   |
| SCI Enesys Co., Ltd.    | 太陽光発電設備接続盤などの販売 |

※ 設立は2社とも平成28年6月



タイ国内の指定工場

### 【合併会社の主な取扱製品】



ケーブルトレイ



制御盤・計装盤



ファンケーシング



ダクト・ダンパー

# 決算概要(連結)

## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

| 科 目                | 当 期<br>(平成29年3月31日現在) | 前 期<br>(平成28年3月31日現在) | 科 目                | 当 期<br>(平成29年3月31日現在) | 前 期<br>(平成28年3月31日現在) |
|--------------------|-----------------------|-----------------------|--------------------|-----------------------|-----------------------|
| <b>(資産の部)</b>      |                       |                       | <b>(負債の部)</b>      |                       |                       |
| <b>流動資産</b>        | <b>54,661</b>         | <b>58,272</b>         | <b>流動負債</b>        | <b>14,934</b>         | <b>24,076</b>         |
| 現金預金               | 3,835                 | 10,670                | 支払手形・工事未払金等        | 8,814                 | 11,278                |
| 受取手形・<br>完成工事未収入金等 | 38,437                | 37,196                | 短期借入金              | 149                   | 2,579                 |
| 有価証券               | 2,999                 | —                     | 未払法人税等             | 176                   | 2,327                 |
| 未成工事支出金            | 3,135                 | 4,565                 | 未成工事受入金            | 678                   | 3,039                 |
| 繰延税金資産             | 802                   | 1,139                 | 完成工事補償引当金          | 41                    | 58                    |
| その他                | 5,451                 | 4,717                 | 工事損失引当金            | 730                   | 767                   |
| 貸倒引当金              | —                     | △16                   | その他                | 4,342                 | 4,025                 |
| <b>固定資産</b>        | <b>24,204</b>         | <b>27,082</b>         | <b>固定負債</b>        | <b>7,794</b>          | <b>8,470</b>          |
| 有形固定資産             | (16,954)              | (19,408)              | 長期借入金              | 897                   | 578                   |
| 建物・構築物             | 7,998                 | 7,926                 | 繰延税金負債             | 15                    | 23                    |
| 機械・運搬具             | 993                   | 1,078                 | 役員退職慰労引当金          | —                     | 8                     |
| 工具器具・備品            | 513                   | 454                   | 退職給付に係る負債          | 6,501                 | 7,489                 |
| 土地                 | 7,414                 | 9,524                 | 資産除去債務             | 307                   | 305                   |
| リース資産              | 34                    | 29                    | その他                | 72                    | 64                    |
| 建設仮勘定              | —                     | 395                   | <b>負債合計</b>        | <b>22,728</b>         | <b>32,547</b>         |
| 無形固定資産             | (498)                 | (611)                 | <b>(純資産の部)</b>     |                       |                       |
| 投資その他の資産           | (6,751)               | (7,062)               | <b>株主資本</b>        | <b>54,402</b>         | <b>51,242</b>         |
| 投資有価証券             | 5,266                 | 4,572                 | 資本金                | 2,881                 | 2,881                 |
| 繰延税金資産             | 1,290                 | 2,274                 | 資本剰余金              | 3,965                 | 3,730                 |
| その他                | 310                   | 325                   | 利益剰余金              | 50,055                | 46,958                |
| 貸倒引当金              | △115                  | △109                  | 自己株式               | △2,499                | △2,327                |
| <b>資産合計</b>        | <b>78,866</b>         | <b>85,354</b>         | <b>その他の包括利益累計額</b> | <b>1,735</b>          | <b>1,314</b>          |
|                    |                       |                       | その他有価証券評価差額金       | 1,735                 | 1,316                 |
|                    |                       |                       | 退職給付に係る調整累計額       | —                     | △2                    |
|                    |                       |                       | <b>非支配株主持分</b>     | <b>—</b>              | <b>250</b>            |
|                    |                       |                       | <b>純資産合計</b>       | <b>56,138</b>         | <b>52,807</b>         |
|                    |                       |                       | <b>負債・純資産合計</b>    | <b>78,866</b>         | <b>85,354</b>         |

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

| 科 目             | 当 期                           | 前 期                           |
|-----------------|-------------------------------|-------------------------------|
|                 | (平成28年4月1日から<br>平成29年3月31日まで) | (平成27年4月1日から<br>平成28年3月31日まで) |
| 売 上 高           | 73,558                        | 74,159                        |
| 売 上 原 価         | 63,528                        | 63,542                        |
| 売 上 総 利 益       | 10,029                        | 10,617                        |
| 販売費及び一般管理費      | 4,192                         | 4,629                         |
| 営 業 利 益         | 5,836                         | 5,987                         |
| 営 業 外 収 益       | 125                           | 108                           |
| 営 業 外 費 用       | 7                             | 18                            |
| 経 常 利 益         | 5,954                         | 6,077                         |
| 特 別 利 益         | 1,083                         | 22                            |
| 特 別 損 失         | 1,128                         | 55                            |
| 税金等調整前当期純利益     | 5,909                         | 6,044                         |
| 法人税、住民税及び事業税    | 782                           | 3,116                         |
| 法人税等調整額         | 1,068                         | △1,241                        |
| 当 期 純 利 益       | 4,058                         | 4,169                         |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | —                             | 43                            |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 4,058                         | 4,125                         |

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| 科 目                      | 当 期                           | 前 期                           |
|--------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
|                          | (平成28年4月1日から<br>平成29年3月31日まで) | (平成27年4月1日から<br>平成28年3月31日まで) |
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー     | △1,311                        | △3,561                        |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー     | 538                           | 3,033                         |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー     | △2,265                        | △100                          |
| 現金及び現金同等物に<br>係る換算差額     | 0                             | △0                            |
| 現金及び現金同等物の<br>増 減 額      | △3,038                        | △628                          |
| 現金及び現金同等物の<br>期 首 残 高    | 10,231                        | 10,860                        |
| 連結除外に伴う現金及び<br>現金同等物の減少額 | △408                          | —                             |
| 現金及び現金同等物の<br>期 末 残 高    | 6,785                         | 10,231                        |

## 連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

|                               | 当 期 (平成28年4月1日から平成29年3月31日まで) |            |            |        |             |                 |              |            |
|-------------------------------|-------------------------------|------------|------------|--------|-------------|-----------------|--------------|------------|
|                               | 株 主 資 本                       |            |            |        |             | その他の包括<br>利益累計額 | 非支配株主<br>持 分 | 純資産<br>合 計 |
|                               | 資本金                           | 資 本<br>剰余金 | 利 益<br>剰余金 | 自己株式   | 株主資本<br>合 計 |                 |              |            |
| 当 期 首 残 高                     | 2,881                         | 3,730      | 46,958     | △2,327 | 51,242      | 1,314           | 250          | 52,807     |
| 連結会計年度中の変動額                   |                               |            |            |        |             |                 |              |            |
| 剰 余 金 の 配 当                   | —                             | —          | △812       | —      | △812        | —               | —            | △812       |
| 親会社株主に帰属する<br>当 期 純 利 益       | —                             | —          | 4,058      | —      | 4,058       | —               | —            | 4,058      |
| 自 己 株 式 の 取 得                 | —                             | —          | —          | △621   | △621        | —               | —            | △621       |
| 自 己 株 式 の 処 分                 | —                             | 235        | —          | 449    | 684         | —               | —            | 684        |
| 連 結 範 囲 の 変 動                 | —                             | —          | △148       | —      | △148        | 2               | △250         | △396       |
| 株主資本以外の項目の連結<br>会計年度中の変動額(純額) | —                             | —          | —          | —      | —           | 418             | —            | 418        |
| 連結会計年度中の変動額合計                 | —                             | 235        | 3,096      | △172   | 3,159       | 420             | △250         | 3,330      |
| 当 期 末 残 高                     | 2,881                         | 3,965      | 50,055     | △2,499 | 54,402      | 1,735           | —            | 56,138     |

# 株式の状況 (平成29年3月31日現在)

株式数 発行可能株式総数 72,589,000株  
発行済株式の総数 37,261,752株

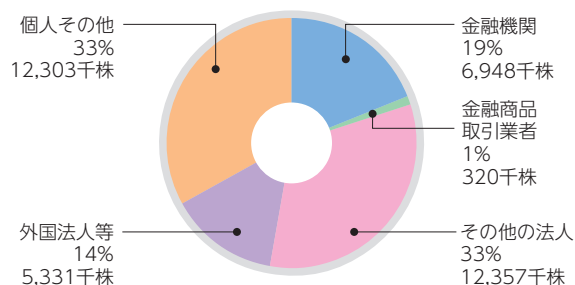
株主数 3,304名

## 大株主

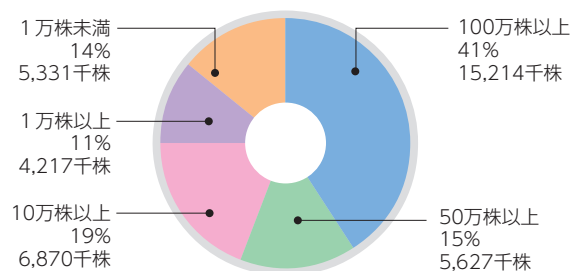
| 株主名  | 持株数<br>(千株) | 持株比率<br>(%) |
|--|-------------|-------------|
| 東京電力ホールディングス株式会社                                       | 9,064       | 26.49       |
| 東京エネシス社員持株会  | 1,602       | 4.68        |
| 日本スタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)                                | 1,503       | 4.39        |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)                             | 975         | 2.85        |
| BBH(LUX) FOR FIDELITY FUNDS PACIFIC FUND               | 881         | 2.57        |
| CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO                | 712         | 2.08        |
| 太平電業株式会社   | 700         | 2.05        |
| HSBC BANK PLC A/C MARATHON FUSION JAPAN PARTNERSHIP LP | 680         | 1.99        |
| 新日本空調株式会社  | 600         | 1.75        |
| CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY                              | 551         | 1.61        |

(注) 当社は、自己株式3,044千株を保有しておりますが、上記大株主への記載及び持株比率の計算から除いております。

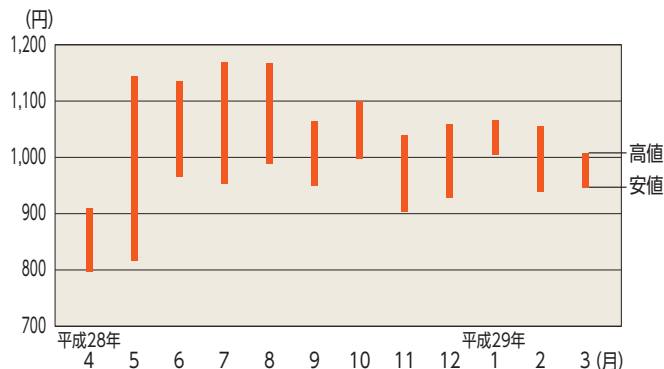
## 所有者別株式分布状況



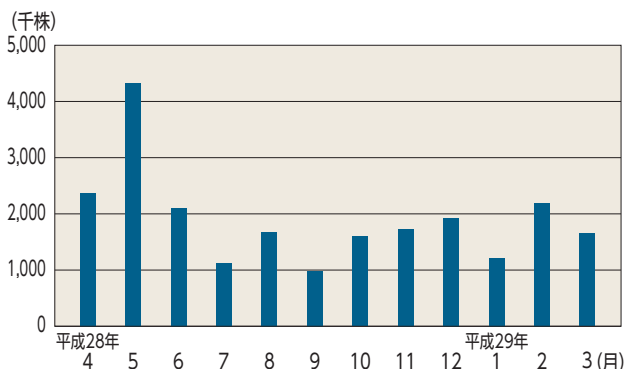
## 所有株式数別株式分布状況



## 株価の推移 (平成28年4月～平成29年3月)



## 株式売買高の推移 (平成28年4月～平成29年3月)



# 会社概要 (平成29年3月31日現在)

**商号** 株式会社 東京エネシス  
**英文名称** TOKYO ENERGY & SYSTEMS INC.  
**本店所在地** 東京都中央区日本橋茅場町一丁目3番1号  
**設立** 昭和22年8月14日  
**資本金** 28億81百万円  
**上場取引所** 東京証券取引所 市場第一部 (証券コード 1945)  
**従業員数** 1,499名 (連結) 1,379名 (個別)  
**営業種目**

1. 発電電・送配電設備及び一般電気工作物の設計並びに施工
2. 情報通信設備の設計並びに施工
3. 化学機械・水処理設備その他設備の設計並びに施工
4. 土木建築工事の設計並びに施工
5. 上記に付帯する機械器具及び材料の製造並びに販売、賃貸借、保守管理
6. 電気供給事業
7. 労働者派遣事業
8. 不動産の売買及び賃貸借並びに管理

**事業所**
  
京 浜 支 社 神奈川県横浜市鶴見区大黒町11-1
   
千 葉 支 社 千葉県市原市五井6256-1
   
茨 城 支 社 茨城県ひたちなか市西光地2-23-5
   
福 島 総 合 支 社 福島県双葉郡大熊町大字熊字錦台180-1
   
新 潟 支 社 新潟県柏崎市青山町字青山9-4
   
青 森 支 社 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駁字弥栄平1-5
   
溶接・検査センター 千葉県千葉市中央区蘇我町2-1369

## 役員 (平成29年6月29日現在)

代表取締役社長 熊谷 努  
 社長執行役員  
 代表取締役 石井 元 継  
 常務執行役員  
 取締役 鈴木 康 郎  
 常務執行役員  
 取締役 篠原 宏 昭  
 常務執行役員  
 取締役 小林 隆  
 常務執行役員  
 取締役 泊 裕 之  
 常務執行役員  
 取締役 猿 渡 辰  
 取締役 田 中 等  
 取締役 阪 本 吉 秀  
 常勤監査役 高 増 洋  
 常勤監査役 菅 沼 希 一  
 監査役 田 中 豊  
 監査役 武 谷 典 昭

## グループ会社

| 会社名       | 資本金    | 主要な事業内容             |
|-----------|--------|---------------------|
| 東工企業株式会社  | 100百万円 | 不動産の賃貸及び管理並びに電線類の売買 |
| 株式会社バイコム  | 10百万円  | 機械装置・工具・車両等の賃貸及び売買  |
| 株式会社テクノ東京 | 10百万円  | 発電設備の工事の請負          |
| 東工電設株式会社  | 20百万円  | 発電設備・変電設備の工事の請負     |
| 株式会社東輝    | 10百万円  | 損害保険代理業             |

# 株主メモ

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 事業年度                  | 4月1日から翌年3月31日まで   |
| 定時株主総会                | 6月  |
| 基準日                   | 定時株主総会 3月31日<br>期末配当 3月31日<br>中間配当 9月30日<br>その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日   |
| 株主名簿管理人<br>(特別口座管理機関) | 三菱UFJ信託銀行株式会社   |
| 同連絡先                  | 〒137-8081<br>東京都江東区東砂七丁目10番11号<br>三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部<br>電話 0120-232-711 (通話料無料)<br>ホームページアドレス<br><a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a> |
| 公告方法                  | 電子公告( <a href="http://www.qtes.co.jp/">http://www.qtes.co.jp/</a> )による。<br>ただし、電子公告によることができない場合は<br>日本経済新聞に掲載する。  |

## お知らせ

- 当社株式に関する手続き（住所変更、単元未満株式の買取・買増請求その他各種）につきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっておりますので口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行の電話及びホームページで承っております。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## 【当社ホームページのご案内】

当社ホームページでは、最新の会社情報をはじめトピックス、IR情報等さまざまな情報を掲載しております。当社をよりご理解いただくためにも、ぜひご覧ください。



ホームページアドレス

<http://www.qtes.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。

